

平成 21 年 4 月 24 日

各 位

会 社 名 SBI ネットシステムズ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 内山 昌秋
(コード番号 2355 東証マザーズ)
問い合わせ先 経営企画部長 前田 真嗣
電 話 番 号 03-5447-2551(代表)

SBI システムズ株式会社の事業の譲受けに関するお知らせ

当社は、平成 21 年 4 月 24 日開催の取締役会において、平成 21 年 6 月 1 日を効力発生日として、SBI システムズ株式会社(以下、SBIシステムズ)のシステム開発事業を吸収分割により譲り受けることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業譲受けの理由

当社は、インターネットでの金融ワンストップサービスを展開する SBI グループにおける「システム関連生態系」のコア企業として、従来の事業である情報セキュリティ分野に加え、現在、金融機関向けのソフトウェア分野へと積極的に事業領域を急拡大しております。

一方、SBI システムズは、主に SBI グループ各社のシステム開発・運営の内製化を行うことにより、オンラインサービスのシステムノウハウの蓄積、システム関連コストの削減を行い、各社の競争力を高めるサービスを提供してまいりました。

今後の更なる SBI グループの事業拡大に伴い、ビジネス戦略の成功に大きく影響するシステム開発・運用能力の向上は、グループ全体での課題でもあります。「システム関連生態系」のコア企業である当社が SBI システムズのシステム開発事業を吸収分割することにより、各グループ企業へ、より高品質なサービスを低コストで、そして短いリードタイムで実現することが可能となります。ビジネスサイクルが加速的に短くなる社会情勢の中、インターネットを利用した金融コングロマリットを形成する SBI グループの当該事業の推進のため、本事業譲受けが最善の方策であると判断いたしました。

2. 事業譲受けの内容

(1) 譲受け部門の内容

システムの開発及び運営

(2) 譲受け部門の経営成績

	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期
売 上 高	217 百万円	363 百万円
売 上 総 利 益	147 百万円	140 百万円
営 業 利 益	6 百万円	△20 百万円
経 常 利 益	1 百万円	△26 百万円

(3)譲受け資産、負債の項目及び金額(平成 21 年 3 月 31 日現在)

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	37 百万円	流動負債	34 百万円
固定資産	17 百万円		
合 計	54 百万円	合 計	34 百万円

(4)譲受け価額及び決済方法

本吸収分割契約に従い、当社は、SBI システムズへ本事業の権利義務を承継する対価として 20 百万円の金銭を支払う予定です。

3. SBI システムズの概要

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| (1) 名 称 | SBI システムズ株式会社 |
| (2) 主な事業内容 | システム開発事業等 |
| (3) 設 立 年 月 日 | 2002 年 8 月 5 日 |
| (4) 本 店 所 在 地 | 東京都港区六本木一丁目 7 番 27 号 |
| (5) 代 表 者 | 岩吉直樹 |
| (6) 資 本 金 | 97 百万円 |
| (7) 従 業 員 | 16 名 |
| (8) 大株主構成及び持株比率 | SBI ホールディングス株式会社 100% |
| (9) 当 社 と の 関 係 | 代表者の岩吉直樹は当社取締役であります。 |

4. 日程

- | | |
|------------------|-----------|
| 平成 21 年 4 月 24 日 | 取締役会 |
| 平成 21 年 4 月 24 日 | 事業譲受け契約締結 |
| 平成 21 年 6 月 1 日 | 事業譲受け期日 |

(注1) 本吸収分割は、会社法第 784 条第 3 項に規定する簡易吸収分割であるため、当社は分割契約承認株主総会を開催いたしません。

5. 会計処理の概要

本件の事業譲受に関しましては、のれんは発生いたしません。

6. 今後の見通し

本事業譲受けによる今期業績への影響は現在算定中であり、本日公表の平成 22 年度 3 月期の業績予想には反映しておりません。詳細については判明次第、追ってお知らせいたします。

以 上